



令和2年12月10日

令和2年度第2回高等学校卒業程度認定試験実施結果について

令和2年度第2回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を11月7日（土）・8日（日）の2日間実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症に感染又は感染した疑いがあり、やむを得ず受験できなかった方を対象とした再試験は、11月28日（土）・29日（日）の2日間実施しました。

受験者数は8,556人（前年度比818人減）、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得した者をいう。）は3,944人（前年度比406人減）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しています。

出願者、受験者及び合格者の状況

(単位：人)

		出願者	受験者	高卒認定試験合格者
令和元年度	第1回	11,860	10,479	4,581
	第2回	10,614	9,374	4,350
	計	22,474	19,853	8,931
令和2年度	第1回	9,206	8,098	3,737
	第2回	9,619	8,556	3,944
	計	18,825	16,654	7,681

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課
課長補佐 石川（内線 3721）
認定試験第二係長 大田（内線 2024）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-3267（直通）

1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年度	受験者数	1以上の科目に合格した者					
		高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)			高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者		
	人	人	%	人	%	人	%
R1	19,853	18,030	90.8%	8,931	45.0%	9,099	45.8%
R1第1回	10,479	9,603	91.6%	4,581	43.7%	5,022	47.9%
R1第2回	9,374	8,427	89.9%	4,350	46.4%	4,077	43.5%
R2	16,654	15,776	94.7%	7,681	46.1%	8,095	48.6%
R2第1回	8,098	7,419	91.6%	3,737	46.1%	3,682	45.5%
R2第2回	8,556	8,357	97.7%	3,944	46.1%	4,413	51.6%

2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
H28	748	8.3	5,110	56.6	1,677	18.6	771	8.5	164	1.8	558	6.2	9,028
H29	980	10.3	5,249	55.4	1,790	18.9	777	8.2	140	1.5	543	5.7	9,479
H30	895	9.7	5,113	55.4	1,711	18.5	839	9.1	178	1.9	488	5.3	9,224
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R1第1回	443	9.7	2,781	60.7	582	12.7	398	8.7	113	2.5	264	5.8	4,581
R1第2回	460	10.6	2,119	48.7	1,061	24.4	378	8.7	68	1.6	264	6.1	4,350
R2	797	10.4	4,253	55.4	1,272	16.6	726	9.5	153	2.0	480	6.2	7,681
R2第1回	424	11.3	2,230	59.7	397	10.6	372	10.0	101	2.7	213	5.7	3,737
R2第2回	373	9.5	2,023	51.3	875	22.2	354	9.0	52	1.3	267	6.8	3,944

3 受験者・合格者の年齢別内訳(令和2年度第2回)

年齢	受験者数 (最高年齢83歳)		合格者数 (最高年齢72歳)	
	人	%	人	%
16歳～18歳	4,115人	48.1%	2,120人	53.8%
19歳～20歳	1,505人	17.6%	671人	17.0%
21歳～25歳	904人	10.6%	369人	9.4%
26歳～30歳	618人	7.2%	245人	6.2%
31歳～40歳	884人	10.3%	368人	9.3%
41歳～50歳	391人	4.6%	135人	3.4%
51歳～60歳	115人	1.3%	34人	0.9%
61歳以上	24人	0.3%	2人	0.1%
計	8,556人		3,944人	

(参考)合格者の平均年齢及び最高年齢推移

年度	平均年齢	最高年齢
H28第1回	22.1	65
H28第2回	21.8	68
H29第1回	22.0	70
H29第2回	22.2	70
H30第1回	22.2	70
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
R1第2回	22.2	72
R2第1回	22.3	73
R2第2回	22.9	72

- (注) 1. 年齢は年度末におけるもの。
 2. 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。
 3. 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和2年度第2回)

都道府県名	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
北海道	328	291	126
青森県	72	66	43
岩手県	43	36	17
宮城県	205	178	70
秋田県	66	63	34
山形県	51	47	25
福島県	63	57	28
茨城県	140	123	51
栃木県	135	118	58
群馬県	137	123	51
埼玉県	402	360	156
千葉県	385	337	151
東京都	1,464	1,276	639
神奈川県	802	695	295
新潟県	127	116	72
富山県	122	117	58
石川県	86	74	31
福井県	33	28	15
山梨県	61	55	21
長野県	118	109	60
岐阜県	96	85	40
静岡県	197	171	90
愛知県	613	546	241
三重県	73	67	33
滋賀県	121	105	36
京都府	241	216	94
大阪府	701	597	279
兵庫県	533	492	189
奈良県	137	124	60
和歌山県	86	77	38
鳥取県	34	30	17
島根県	25	24	16
岡山県	121	102	49
広島県	162	146	74
山口県	49	47	27
徳島県	53	45	14
香川県	49	42	15
愛媛県	91	82	40
高知県	94	84	35
福岡県	386	357	156
佐賀県	71	68	19
長崎県	66	57	41
熊本県	81	70	38
大分県	56	49	28
宮崎県	59	53	32
鹿児島県	87	72	44
沖縄県	143	126	37
矯正施設	354	353	161
合計	9,619	8,556	3,944

5 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出願者	受験者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,592	5,352
H1	16,726	14,560	4,342	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,004	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,737	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,308	16,255
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
R1	22,474	19,853	9,690	9,099
R2第1回	9,206	8,098	3,737	3,682
R2第2回	9,619	8,556	3,944	4,413

※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。

※2 必ず受検しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。

※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受検科目の免除を実施。

※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。

※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業生及び義務教育未修了者にも受検資格を拡大。

※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。

※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。

※8 法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）令和元年度以前の合格者数は、一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって当該年度中に追加合格した者を含む人数である。